

山県市

ふるさと栗まつり

2017





10月1日、大桑地区にある四国山香りの森公園で「山県市ふるさと栗まつり2017」が行われ、約5万人が来場しました。

栗まつりは、利平栗発祥の地である大桑地区から栗のPRをしようと毎年行われており、大人気の栗のつかみ取りをはじめ、ラジオ局による公開生放送やさまざまなバザー、市立保育園児による鼓隊、ステージイベントなどたくさんの催しがありました。

また、今年は、戦国時代に美濃国守護だった土岐氏の拠点として大桑が栄えた歴史を伝えようと、武将隊による土岐頼芸と斎藤道三の戦いをモチーフにしたステージショーやチャンバラ体験、土岐氏と縁の深い鷹にちなんだ鷹匠による隼の披露もあり、来場者は一日を通して山県の味や歴史などを楽しみました。

